

シュシュブリーズの20

牡 2020年3月13日生 | 鹿毛 | 美浦・武井亮厩舎 | 藤沢牧場生産



一口価格: **29,700円** ※2022年保険料 951円 募集口数: 1000口 【競走馬出資金総額 2,970万円】



治郎丸敬之の馬体診断

およそ10か月前に見せてもらったときは、まだ冬毛が体を覆っていて、まるで熊のようでしたが、競走馬らしく成長しました。振り返ってみると、1歳明けには筋肉量と骨量がしっかりあって、首は太くていかにもパワータイプ、さらに胸に深さがあって、お尻の大きさも合格点と書きました。あのときの長所を失うことなく、順調に現在に至っていることが伝わってきます。やんちゃであった顔つきも、青年のそれになってきましたね。また、モーリス産駒は食欲が旺盛で太りやすい体質の馬が多いため、成長に伴い、余分な肉が付いてしまうのではないかという不安も見事に払拭してくれました。マッチョすぎることなく、重くなりすぎないギリギリのラインを維持してくれています。膝の大きさも十分に脚元の不安もなさそうです。この先、運動量を落とすことなく、このままの体型を保つことができれば、マイル前後の距離を中心に、未永く活躍してくれる無事名馬になりそうです。

POINT

特別先行募集として当歳からラインナップさせて頂いた本馬ですが、思い描いた通りの理想的な成長を遂げてくれました。既に体高は160cmを優に超え、馬体重も21年10月時点で480キロ台と、先々は500キロを超えてくる可能性が高そうで、この立派な馬格はモーリス産駒の牡馬の活躍馬に共通した特徴です。芝の1600mと2000mという根幹距離で日香でチャンピオンとなった父と同じく、まず本馬が目指すのは芝の2歳チャンピオン、そして3歳クラシックとなりますが、母系に目を向けますとルヴァンスレーヴやチュウワウィザードが名を連ねるようにダートで一流馬を輩出していますので、芝ダート問わない活躍も期待しております。

※測尺・馬体重はHPで最新情報をご覧ください。